ひろしま国際交流・協力情報誌
編集・発行／公益財団法人ひろしま国際センター

# HIC通信

Vol.123
January 2024
Hiroshima International Center

HIC世界体験デー

## 目 次

P2　県内留学生が紹介!「私の国と日本」
P3　事業報告
交流部
広島県留学生活躍支援センター
P8　県内の在留外国人の状況
イベント・講座案内
Upcoming Event News
P9　研修部トピックス
P10　コラム
Hello Hiroshima
新CIR自己紹介
P11　JICAレポート
こちら JICA 中国

県内留学生が紹介！

# 私の国と日本

## 中国編

県内の留学生から母国と日本の様々な違いについて紹介してもらいます！

## 留学生紹介

章（ショウ） 宏桂（コウケイ）さん

初めまして、中国の安徽（アンキショウ）省出身の章　宏桂と申します。日本に来る前は、上海で数年間生活をしていました。現在、広島国際大学の医療福祉学科で介護福祉学を中心にした勉学をしています。既に県内の会社から内定を頂き、加えて3月に卒業となります。後、僅かな時間しか残っていませんが、気を抜くことなく最後まで学生生活を頑張りたいと思います。

### 飲食の違い

皆さんは中国の飲食文化やマナーについてご存知ですか。日本では身近に食べられている中華料理ですが、「それは中国の料理ですか」と疑問を持ったり耳を疑ったりしましたよね。実際に店で食事をしたらそれは本物の中国料理とは全くの別物です。また、日本の店に置かれている水は無料でお客さんに提供されていますが、真冬でも氷が入ったポットが置かれていて、それは「温いお水を飲むべき」の冬の時期に来日している中国人女性にとって理不尽だと実感したときがありました。

### 子どもたちの登校の違い

日本に来てもっとも驚いたことは子どもたちの登校についてです。朝早くアルバイトのため、列をなして登校中の小学生たちのそばを自転車で通りかかったことがあります。大変長い列ですが、一番前に歩いている子の指示のもとで慌てずに登校している風景を目にしました。それと異なり、中国では安全面の問題から小学生は家族が電動バイクで学校まで毎日送り迎えするのが当たり前のこととなっています。また、給食制度がない学校が多くの割合を占め、子どもたちは午前の授業が終わると一旦帰宅し、自宅での昼食とほぼ1時間半の休憩を取ってから再び登校することが基本となっています。

### 名前の呼び方の違い

中国ではフルネームで人を呼ぶ習慣があります。それに対して公の場では日本人にはフルネームを呼び合う習慣がないばかりか、むしろ呼んだら失礼だと思われることがあります。日本では公の場では「苗字」で、家族とは「下の名前」で呼ぶのが決まりだと知りました。次に、中国語の発音は「ピンイン」で表記し、日本語は「音読みと訓読み」という表記で表しています。いまでも疑問を持っていることですが、どうして私は「ジャン　ホングイ」と「しょう　こうけい」二つの呼び名を持っているのだろうと思うことがあります。自動車学校に通う時や病院に受診をする時に、「ジャンさん」と呼ばれて聞き逃した経験もありました。

### 運転の違い

中国と日本の運転事情についての大きな違いは、日本では左側通行ということです。それに合わせて車は全部右ハンドルが基本です。私は5年以上前に中国の車免許を取得しており、きっと日本で運転できるはずだろうと過信していましたが、実際に路上での練習ではたまに左右のどちらを走ればよいのか分からなくなることがあり、非常に混乱してしまったこともありました。そして、日本の道路では原付が多く走っており電動バイクに乗っている人はほとんど見かけません。

### 信号機の違い

中国と日本の両国の車の免許を持っていることから感じたことは、日本の場合は信号機の待ち時間が極めて長いことです。いつまで待つのかというほどの長さを感じたことがあります。それと違って中国では信号機がカウントダウンすることが多いです。車用であれば9秒前からが多く、歩行者用の信号だと2桁のカウントダウンの数字が出るパターンが多いです。

### 最後に

日本に来る前、上海で社会人として日本語学校に勤務していました。いくら社会経験を積んだとしても日本での社会経験はゼロだと言えるでしょう。卒業まであとわずかとなりますがもう既に内定をもらっており、これから日本での長い生活を営むことを楽しみにしております。目標を達成するために頑張っていきます。

広島駅で友人と

G7広島サミットでボランティア活動に参加

オンラインで日本語講師のアルバイト

宮島のロープウェイで

交流部

## Report 1 「HIC世界体験デー」で楽しく国際交流

11月3日（金・祝）に、ひろしま国際センターで、「HIC世界体験デー」を開催しました。異文化理解や国際交流を目的として、外国の音楽や踊り・楽器の演奏などを楽しめる芸能披露のステージ、世界の国にちなんだワークショップ、いろいろな国出身の外国人とお話しできるブース、世界クイズや民族衣装の展示・試着コーナーなど、さまざまな催し物を用意しました！

今回は218名の方にご来場いただき、どのブースも大盛況で、子どもも大人もたくさんの方に多種多様な国の異文化を体験していただきました。ご来場者・出演者・ボランティアの皆様の笑顔あふれるイベントとなりました！

ご来場者の皆様、ご協力くださったボランティアの皆様、本当にありがとうございました！来年度のHIC世界体験デーもぜひ楽しみにしていてください♪

### 芸能披露ステージ　10組の出演者がそれぞれの国の芸能を披露しました!

ベトナムの武術

ネパールのダンス

中国の太極拳

ブラジル音楽ショーロ

中国の箏・茶道

ニカラグアのダンス

ベトナムの歌

ハワイ音楽

フィリピンの歌・ダンス

ダンスフィットネス

### 外国人とのおしゃべりブース　8カ国のブースで、日本語や外国語で楽しくお話ししました!

8カ国のブースで異文化交流

シリアブースでアラビア語のお勉強

インドネシアブースで楽器「アンクルン」演奏

中国ブースで楽しく文化紹介

アルゼンチンブースでスポーツ談義

### ワークショップ　外国の文化体験のワークショップ、世界クイズ、民族衣装の展示・試着などで賑わいました!

世界クイズコーナー

メキシコの祭り「死者の日」お面づくり

折り紙で韓服づくり

メキシコ版ビンゴ「ロテリア」

中国切り絵「剪紙」＆ポップアップ切り絵

インドの祭り「ディワリ」ランゴリ袋づくり

民族衣装展示・試着コーナー

交流部

## Report 2　外国人住民等のための出張相談会を開催しました

11月5日（日）、安芸高田市で開催された「県北国際フェスタ」で、外国人相談会を行いました。当センターの専門相談員（行政書士、社会保険労務士、弁護士、通訳）と広島出入国在留管理局が合同で外国人からの相談に応じました。

当日は、呉市、三次市、廿日市市等からも外国人が来場し、ダンスや歌のステージパフォーマンス、外国料理の屋台等で大変賑わっていました。

困ったときに相談できる場所があることを、来場された外国人の皆様に知ってもらう機会にもなりました。

なお、今年度の出張相談は、次の3市で実施しました。

【安芸高田市】受付の様子（日差しが強すぎて、傘をさしています。）

| 会　場 | 日　時 | 場　　所 | 相談件数 |
|---|---|---|---|
| 安芸高田市 | 令和5年11月5日(日)<br>10:00～15:00 | 安芸高田多文化共生センターきらり<br>(安芸高田市吉田町吉田406番地) | 3件 |
| 三　次　市 | 令和5年11月18日(土)<br>10:00～16:00 | みよしまちづくりセンター<br>(三次市十日市西六丁目10-45) | 2件 |
| 三　原　市 | 令和5年11月26日(日)<br>10:00～16:00 | イオン三原店<br>(三原市城町二丁目13-1) | 3件 |

【安芸高田市】ステージで相談会をPRしました！

【三原市】イオン三原店での受付の様子

【三原市】HICの紹介もしました

交流部

## Report 3　外国人住民との「対話」のヒントを学びました【ワンペア日本語学習】

11月19日（日）と12月10日（日）にワンペア日本語学習支援ボランティア登録者向け講座を開催し、25名の待機ボランティア（現在ペア活動を実施していないボランティア）が参加しました。講師として、ひろしま国際センター研修部の日本語常勤講師犬飼康弘氏を迎え、初回の講座では、ことばをやさしく言い換える「やさしい日本語」について学び、2回目では、広島にお住まいの外国の方にも参加してもらい、やさしい日本語を使った対話を実践しました。

受講者からは何を考えているかわからないと思っていた外国人住民のイメージが「同じ広島で平穏に暮らしたいと思っている人」へと変わったとの嬉しい声も聴くことができました。また、参加してくれた外国の方からも「受講者とたくさん話ができ、自分たちのことを知ってもらえて嬉しかった」などの感想をもらいました。

外国人＝英語と思い込んでいる日本人も多いようですが、簡単な日本語を使えば、コミュニケーションがとれる外国の方が多いのが実状です。私たちが日々話している日本語でも、ちょっとした工夫で、相手に伝わりやすい日本語に置き換えることができます。私たちは相手の立場に立った対話ができているでしょうか？ 互いを思いやることに「対話」への最大のヒントが隠されているようです。

身を乗り出して話を聴く受講者

緊張もほぐれ、笑顔を見せる参加者

ワンペア日本語学習支援ボランティアを随時募集中です！ 興味・関心のある方は、こちら（HIC公式HP）から詳細をご覧ください☞

留学生活躍支援センター

## Report 4　留学生交流イベントで地元の方と交流

『合同会社ひとむすび』とコラボし、9月17日（日）に「留学生×御薗宇の方 Meet upイベント」を開催しました。広島県内の留学生10名と、通訳ボランティアの留学生2名、東広島市西条町御薗宇地区の方20名にご参加いただきました。

交流会ではいくつかのグループに分かれ、まずお互いに大きな笑顔で頷く練習をしてアイスブレイクをした後、留学生と御薗宇の方が順番に休日の過ごし方や明日の予定、子どもの頃のことなどを話しました。最初は照れや緊張で会話が進まなかったグループもありましたが、すぐに打ち解けていろいろなところから笑い声の上がる賑やかな交流会となりました。

交流会の後は御薗宇地区のことについてお話を伺いながら地区の歴史についても学び、最後は一緒に昼食を食べながら交流を深めました。参加した留学生からは「またこのようなイベントをしてほしい」「とても楽しかった！」などの声がありました。ご参加いただいた御薗宇地区の皆様、ありがとうございました。

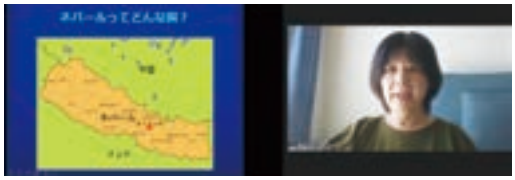
交流会の様子

みんなで記念写真

交流部

## Report 5　ネパールの貧困や少女売買を考える講座（オンライン）を開催しました

9月18日（月・祝）、第2回国際理解講座「ネパールの貧困・少女売買を考える」をオンラインで行いました。認定NPO法人ラリグラス・ジャパン代表 長谷川まり子氏を講師にお迎えし、ネパールの国の概要から人身売買の実情とその原因、防止プログラムなどについてお話しいただきました。中高生や大学生を中心に、広島県内外合わせて50名の方に参加いただきました。


ラリグラス・ジャパン　長谷川まり子氏

人身売買が起こる原因として、貧困をはじめ、古くからあるカースト制度やジェンダー差別により教育の機会がなかったり、長い国境のため出入国管理が難しいことなど、様々な要因が複雑に絡み合っていると教えていただきました。

講演では参加者の方からたくさんの質問が寄せられ、「学校では学べない現実が詰まった2時間だった」「ボランティアツアーなど自分ができそうなことに少しずつ挑戦したいと思った」などの感想がありました。

＊講演の様子はYouTubeにて配信中です!

交流部

## Report 6　グローバルキャリアセミナー（第2回）を開催しました

グローバルキャリアセミナーとは、広島県内の学生を対象に（一般の方も参加可）、国際機関の仕事に携わる方を講師に迎え、現在の仕事内容や国際機関の仕事に就くための秘訣を語っていただくセミナーです。10月8日（日）にオンラインで開催した第2回は、UNICEFカンボジア事務所の鶴山えりか氏と外務省国際機関人事センターの斎藤万里子氏にご講演いただきました。国際機関で働こうと思ったきっかけや国連で働く方法について詳しく話していただいた他、講師2名から参加者に具体的なアドバイスや、寄せられた質問にもたくさん答えていただきました。講師の皆様、ありがとうございました。

セミナーの様子

留学生活躍支援センター

## Report 7　留学生が多家神社秋まつり(シャギリ)に参加しました

多家神社で

10月15日（日）、安芸郡府中町の多家神社で、辻町内会様主催で豊作を祝う秋まつりが開催されました。中国、ベトナム、カンボジア、インドネシアなど、広島県内の外国人留学生12か国26名が参加しました。

府中音頭に合わせて踊る様子

今回は、広島県立安芸府中高等学校の生徒約10名も参加し、留学生との国際交流も行われました。女性参加者は、地域の方に浴衣を着付けてもらい、府中音頭の曲に合わせて踊りながら地域を歩きました。男性参加者は、はっぴを着て子どもみこしと一緒に多家神社に向かって練り歩きました。

お祭り後は、町内の方が広島の郷土料理などを振るまっていただき、地域の方との交流を楽しみました。秋晴れでとても暑い日でしたが、参加した留学生からは、来年度もぜひ参加したいとの声がありました。

交流部

## Report 8　外国人相談の相談員(担当者)研修会を開催しました

広島県では、24の市町または国際交流協会等で、外国人相談窓口を設置しています。その窓口等で相談業務に従事する方を対象とした研修会を、10月20日（金）に広島市で、11月10日（金）に福山市で（いずれもWebでの参加も可能）開催しました。講師に北九州市多文化共生ワンストップインフォメーションセンター長の矢野花織氏をお招きし、相談業務に必要な知識や技法、相談を受ける際の注意点などを講義いただきました。

外国人は在留資格によって受けられるサービス（例えば生活保護や年金等）が異なります。また、言葉の壁もあり、相談の目的が何なのかが分かりにくいため、外国人の相談業務は容易ではありません。この研修が、参加された皆様にとって、業務の一助になれば幸いです。

広島会場での研修の様子

グループワークの様子

留学生活躍支援センター

## Report 9　日本語学校等の留学生が大学へ体験入学

10月に4回（コース）にわたり大学体験入学会を開催し、広島県内の日本語学校等に通う留学生延べ53名が参加しました。2日（月）に比治山大学、5日（木）に福山大学・福山平成大学、12日（木）に広島国際大学・広島大学、20日（金）に広島経済大学・広島修道大学を訪問しました。

大学では入試制度や学費の説明を聞いたり、施設見学をして、それぞれの大学の特長などを知ることができました。また先輩留学生との交流や模擬授業の体験を通し、大学生活をより具体的に感じることができました。参加した学生からは「先輩留学生の話を聞けてよかった」「知りたかったことが分かった」などの感想があり、進学先を考える良い機会となったようでした。

模擬授業（広島経済大学）

先輩留学生との交流（福山平成大学）

学食での様子（広島国際大学）

キャンパスツアー（比治山大学）

留学生活躍支援センター

## Report 10 外国人留学生のための就職活動実践セミナーを開催しました

11月25日（土）にキャリアプランニング福山支社（福山会場）、12月9日（土）に広島大学MIRAICREA（東広島会場）、12月23日（土）にひろしま国際センター（広島会場）で開催し、広島県内の留学生が参加しました。セミナーでは、日本で働くためのノウハウや、ビザのこと等を学びました。また、自己紹介、自己分析のやり方、履歴書の書き方等の実践もあり、盛りだくさんの内容でした。参加者は積極的に発言し、真剣に学んでいました。みなさんの夢が叶うことを、私たちも応援します！

福山会場の様子

東広島会場の様子

交流部

## Report 11 令和5年度 渡日等後期奨学金決定通知書授与式及び第2回奨学生交流会

12月5日（火）TKPガーデンシティ広島で、渡日等後期奨学金決定通知書授与式及び第2回奨学生交流会を開催しました。今回、奨学金を受給する対象者は10月から広島県内の大学に入学された方です。交流会は、奨学生と協力企業・団体の皆様との交流促進を目的としており、年2回開催しています。

交流会に先立ち、新しく奨学金を受給する9名の留学生へ、ひろしま国際センター外国人留学生支援の会の宮地会長から奨学金決定通知書の授与を行いました。

交流会では、テーブルごとに様々な出身国の学生が母国や広島での留学生活についての話をし、とても盛り上がっていました。また、エリザベト音楽大学の奨学生（声楽）に中国の歌曲を、演奏協力者として同大学の留学生にフルート、ギター、電子ピアノでクリスマスにちなんだ素晴らしい演奏を披露してもらい、会場は素敵な音色に包まれていました。

奨学生の皆さんは、今回の出会いを大切にし、また多くの方々の気持ちの詰まった奨学金を大切に活用して、勉強に励み、広島と母国との架け橋となるような活躍をされることを期待しています！

渡日等後期奨学金決定通知書授与式

奨学生交流会

奨学生による歌

エリザベト音楽大学の学生による演奏

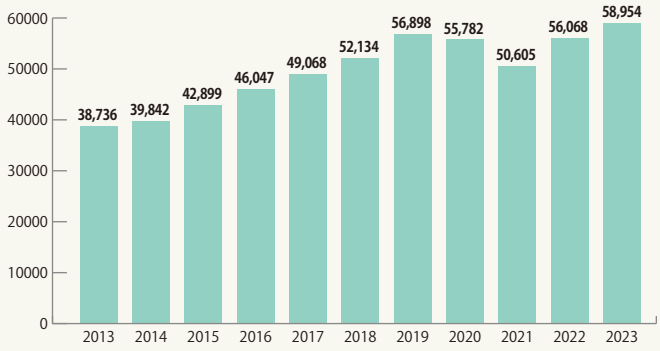
# 広島県内の在留外国人の状況について

広島県の在留外国人数は、2023年6月末現在で58,954人でした。これは過去最多の人数で、広島県の人口の約2.2%にあたります。ここ数年は新型コロナウイルスの影響で減少傾向でしたが、2022年からは再度増加に転じています。

国籍別では多い順に、ベトナム、中国、フィリピン、韓国と続いており、この4カ国が全体の約7割を占めています。

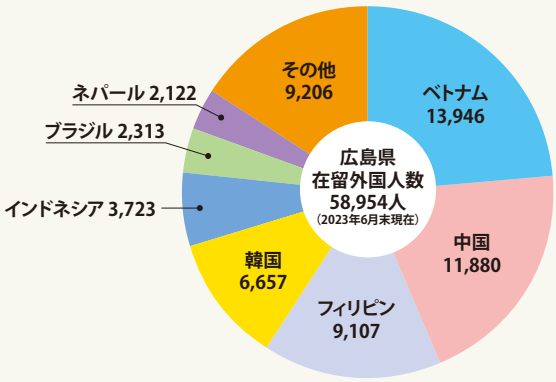
在留資格別では、永住者が第1位ですが、それに次ぐ技能実習がほぼ同じ人数となっており、この二つで全体の半数近くを占めています。これらに次いで、特定技能、特別永住者、留学が上位となっており、これらの上位5資格で全体の8割近くを占めています。

## 県内在留外国人数の推移



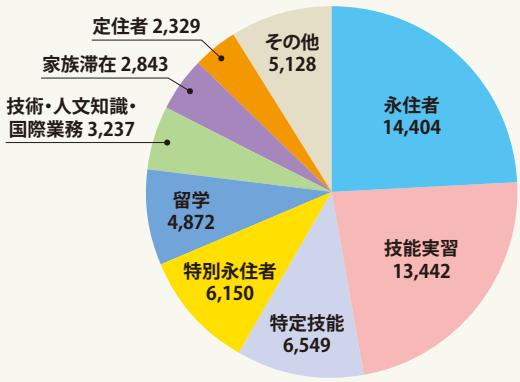

（各年12月末現在（2023年は6月末現在）、出入国在留管理庁在留外国人統計より）

## 県内在留外国人数 ～国籍別～




（2023年6月末現在、出入国在留管理庁在留外国人統計より）

## 在留資格別




（2023年6月末現在、出入国在留管理庁在留外国人統計より）

# Upcoming Event News

## 第36回ぺあせろべ

広島市・県内在住の様々な国籍の人々が集い、世界の食や民芸品の展示、販売を行い、音楽、ダンスなどのステージ、バザーなどを通してお互いの文化に触れ、共に楽しみながら国際交流・異文化理解を図ろうとするイベントです。併せて、外国人の在留・生活、就学・就労他の相談会やひろしまの過去・現在・未来の展示会もあります。

日 1月14日(日)　時 10:00～16:00
場 ひろしまゲートパーク(旧広島市民球場跡地)　定 なし　費 無料
問 ぺあせろべ実行委員会　担当者：梶川(カジカワ)
TEL：082-244-6836(月水金)　mail：info@shikai-hiro.jp

## 第21回 国際交流フェスタ in くれ

地域住民と在住外国人の交流、異文化理解を図るためのイベントです。外国の方と日本の方がダンスや音楽などで共演する華やかなステージプログラム、いろいろな国の文化体験や外国の方とのコミュニケーションを楽しむブースなどがあります。ぜひお越しください！

日 1月28日(日)　時 13:00～16:00
場 呉市役所1階　定 なし　費 無料
問 呉市国際交流協会　担当者：小川
TEL：0823-25-5607　mail：festakure@gmail.com

## タイ・シンガポール第5回視察ツアー

1月28日（日）～2月3日（土）7日間の日程で5年振りに視察ツアーを開催します。二カ国同時訪問にあたり、広島アセアン協会ならではの充実した視察となります。

日 1月28日(日)～2月3日(土)　場 タイ・シンガポール　定 なし　費 実費
問 広島アセアン協会事務局　担当者：大原
TEL：082-436-3600　mail：jimu@hiroshima-asean.org

Hiroshima International Center
# TOPICS
## 研修部トピックス

ひろしま国際センター研修部で実施した
プログラム・取組みをご紹介します。

## その1　第1回大学訪問～修道大学【JICA中国からの受託事業】

10月27日（金）、アフガニスタン、カンボジア、ザンビア、ジブチ、ナイジェリアの5名のJICA研修員が、広島修道大学を訪問しました。

到着後、5名は国際協力論の講義に参加、パネルディスカッションのパネリストとして約70名の学生の前でお国を紹介し、援助を受ける国側としての意見を述べました。研修員からの生の声は学生たちに大きな衝撃を与えたようです。「国際協力についての考え方が大きく変わった」という感想が多く、関心の高さがうかがえました。

午後からは、ゼミ生とのグループディスカッションです。日本の大学と研修員の国の大学の共通点や相違点、問題点や解決策をグループでまとめて発表しました。自分が恵まれた学習環境にいることを実感した学生もいたようです。

JICA研修員の大学訪問は初めての実施でしたが、同じ大学生として意見交換や交流ができて、研修員も「とても楽しかった」「もっと長く交流したかった」と口々に言っていました。修道大学の学生さんにとっても、実り多い1日となっていれば幸いです。

パネリストとして意見を述べる研修員

グループディスカッションの成果を発表

## その2　G7広島サミットの芳名録（レプリカ）の展示

2023年5月に開催されたG7広島サミットにおいて、広島を訪れた各国首脳が、平和記念資料館の視察など、被爆の実相に直接触れた上で核兵器廃絶への思いなどを芳名録に残しました。

この芳名録のレプリカを広島市から提供していただき、11月14日からひろしま国際プラザのロビーに展示しています。日本語・英語の仮訳文を付けていますので、各国首脳の原爆や平和についての思いを是非ご覧になってください。

展示している芳名録（レプリカ）は次のとおりです。

G7：日本、イタリア、カナダ、フランス、アメリカ、イギリス、ドイツ、ＥＵ

招待国・招待機関：オーストラリア、ブラジル、コモロ、クック諸島、インド、インドネシア、韓国、ベトナム、国連、国際エネルギー機関、国際通貨基金、経済協力開発機構、世界銀行、世界貿易機関

ゲスト国：ウクライナ

芳名録（レプリカ）の展示

記帳の様子（G7サミット公式HPより）

# Hello Hiroshima

Vol.123 January 2024

## Hello everyone, I'm Edward. It's nice to meet you!

Edward
(Hiroshima Prefectural Coordinator for International Relations)

I am the new CIR (Coordinator for International Relations) from America. Just like my predecessor Aya, I am also from California's San Francisco Bay Area. I come from a city called Fremont, which is just on the edge of Silicon Valley, home to world-famous companies such as Google, Apple, and Facebook. Many people from outside of California envision Los Angeles, sun, and beaches when they hear the world "California", but that is mainly representative of southern California. The San Francisco Bay Area is located in northern California, which is colder. In fact, people are often surprised by how chilly San Francisco can be!

I became interested in Japan because I would often go to Taiwan to see my family. When there, I noticed that the things I admired most about Taiwan, such as the convenience stores and trains, were introduced by Japan. Because of this, I thought that Japan must be an even more convenient place. Now that I am here, I can confirm that this is a very convenient place to live in.

I have a few hobbies, and they tend to involve me using my hands. I enjoy woodworking and plastic model making. I find it incredibly satisfying spending a lot of time getting the small details just right. Luckily for me, Japan has a rich culture of woodworking and craftsmanship, so I feel very grateful to be able to have this opportunity to get to know more about this interesting culture.

For long-time readers of this column, I'm sure you already know the nature of my job, but for newcomers, I'll provide a brief explanation. My job is Coordinator of International Relations. What this means is that I do translations for Japanese documents and interpretations. In addition, I create presentations and go to schools to share about American culture. I find this job incredibly exciting and rewarding, as my duties require me to learn and experience many things I would not have otherwise!

I look forward to sharing my experiences and speaking with all of you in future articles! It's getting cold now, so be sure to keep warm. I hope you will continue to follow me on my adventures! Until next time!

## 自己紹介

広島県国際交流員（CIR） エドワード・シェン・ワン

Profile

皆さん、こんにちは！エドワードと申します。

これから私がHello Hiroshimaのコラムを書きます。よろしくお願いします。昨年の８月に来日して、アメリカの広島県国際交流員になりました。国際交流員の仕事は幅広いですが、私は英語の翻訳と通訳をします。また、学校を訪問してアメリカについて紹介します。短い間ですが、すでに多くの楽しいイベントに行って、たくさんの面白い体験を得ました。

仕事以外では、広島での生活もとても楽しんでいます。広島は理想の大きさだと思います。東京などの大きさはちょっと賑やかすぎると思いますが、小さすぎたら、不便になります。広島の大きさはちょうどよくて、何か欲しくても見つけられて、天気もとても気持ちいいと思います。なので、広島は完璧な場所だと思います。

これから私の冒険についてHello Hiroshimaに書きますので、是非読んでみてください。

よろしくお願いいたします。

JICA海外協力隊

# 広島から世界へ！いつか世界を変える力になる！

*広島から世界へ！2023年11月末現在、広島県から派遣のJICA海外協力隊18名が世界で活躍しています！*

## JICA海外協力隊 人生なんてきっかけひとつ! あなたも挑戦してみませんか?

「自分の技術・知識や経験を開発途上国の人々のために活かしたい！」という意志を持つ20歳～69歳の日本国籍を持つ方が対象です。衣食住を現地の人とともにしながら、互いに理解を深め、途上国の課題解決に取り組みます。派遣前の訓練もあり、現地での安全対策もしっかりと行っています。JICA海外協力隊というと、特別な経験や豊富な知識が必須と思われがちですが、新卒で参加される方や、数年の社会人経験を経て派遣される方も多くいます。

今の自分を変えてみたい。せっかくならドキドキすることをしてみたい。そう思ったことはありませんか？JICA海外協力隊なら、好奇心を刺激してくれる経験が必ず見つかるはず。人生なんてきっかけひとつ！長期派遣の募集は毎年２回実施予定です。少しでも興味を持たれた方は、ぜひ一度ホームページをご覧ください！

JICA海外協力隊
ホームページはこちら!

### JICAのことや世界のこと、なんでも聞いてください！

広島県JICAデスク
新庄（しんじょう） 芳菜恵（かなえ）

JICA海外協力隊の詳細や相談はもちろん、JICAの活動や国際協力全般について、いつでもお気軽にご連絡ください！！

Tel→082-242-8879
E-mail
jica_hiroshima_desk@jica.go.jp

広島県JICAデスク紹介ページはこちら！↑

## 堀 潤氏 講演会開催!! 世界で深まる分断 どう手当てできるのか 現場取材の映像から考える

毎年多彩なゲストをお迎えするひろしま国際フェスタの講演会。今年度はジャーナリストの堀潤さんから「世界で深まる分断 どう手当てできるのか 現場取材の映像から考える」という題目でお話いただきました。

講演する堀潤氏

元NHKアナウンサーでありながら現在はフリージャーナリストとして世界を飛び回っている堀さん。アフガニスタン、ミャンマー、ガザ、香港、スーダン、シリア、ルーマニアなどの取材映像を通して、ニュースでは取り上げられない現地の人の声、最前線にいる日本人の声を届けてくれました。

ニュースにならないからと言って終わった問題はなく、現在も続く問題が多く残っていること、無関心ではいられない世界になっていること。世界は広くて個人の行動が世界を変えられると感じにくいかもしれませんが、関心をもって「知ること」も何かを変えるきっかけになるかもしれません。

堀氏のインタビューに答える海外協力隊経験者

別室で開催された「地球ひろば」の様子

Global Relations Program

# 「グローバルリレーションズ・プログラム（GRP）」参加者の声

## HIC article: Rossoli Kianooshさん（イラン）

Hi everyone, my name is Kianoosh Rossoli and I'm from Iran an ancient country located at the Middle East. I was lucky enough to win MEXT scholarship in 2019 and came to the land of samurais, Japan. I'm emphasizing on samurais because I got interested in Japanese culture through martial art of Judo as well as bushido（武士道）which is the manner of samurais. My story in Japan began with living in Kyoto which is one of the most beautiful cities in Japan and with many historical places. I would strongly suggest international students to visit Kyoto and experience traditional Japanese culture and don't miss kiyomizudera（清水寺）that is my favorite spot. I was research student at Kyoto university for one and half year and then for completing my master course I came to Hiroshima University. At first there was a significant differences between Kyoto and Higashihiroshima but over the time I got used to living in the rural area as well. Also I enjoyed traveling to various places in Hiroshima prefecture such as Miyajima（宮島）, Etajima（江田島）, shimanamikaido（しまなみ海道）and so on. Living at Hiroshima International Plaza（HIP）as Global Relation Program（GRP）member was a milestone for my student life. Being GRP member at HIP, in one world is remarkable. I had the opportunity to live among other international students here and I made friendship with many of them. Since I came to HIP I learned a lot not only about the Japanese culture but also about other countries culture and my view to world has changed. The facilities at HIP make life easier and more enjoyable here, I personally like the library and music room so much. In addition, at the Racolto restaurant you can find delicious food from all over the world, I enjoyed it almost everyday. Also since there are a lot of cultural events hold by HIP I never felt bored and there is always something to learn and some events to participate. Moreover, the staffs are so nice people and always are so helpful in different situation and I appreciate their nice behavior very much. In the end, I like to thanks HIP and thanks Japan for giving me this wonderful experience. I hope in the future I can keep my close contact with HIP and also deepen my understanding about Japan and Japanese culture.

**グローバルリレーションズ・プログラム（GRP）とは?**

ひろしま国際プラザに入居して大学に通いながら、国際社会で活躍できる「実践力」を身につけることを目的にした、外国人留学生のためのプログラムです。現在、9ヶ国16名の留学生が参加しています。

そのほか、レジデントアシスタントの日本人学生2名が入居し、彼らを支援しています。

★入居使用料
1泊800円　管理費2,550円／月
月額24,950円～27,350円（水道光熱費込み）

★毎年、春と秋に入居者を募集しています。募集の際には「ひろしま国際プラザ」のHPに掲載します。

# 外国人留学生合同企業説明会を開催します

今回の合同企業説明会は、「対面」と「オンライン」のハイブリット開催!
日本での就職を希望する外国人留学生の皆さん、そして外国人留学生の採用に興味のある企業の皆さん、是非ご参加お待ちしております。

**日　時**　2024年3月8日（金）13:00～16:00

**会　場**　**〈対面〉**広島市留学生会館（広島市南区西荒神町1-1）※JR広島駅から徒歩5分。
**〈オンライン〉**県外の外国人留学生の方も参加できるよう**オンライン(Zoom)**でも配信

**対象学生**　主に2024年9月または2025年3月に大学・大学院・短期大学・高等専門学校を卒業予定の外国人留学生（既卒者含む）100名程度 ※県外の外国人留学生も参加可能。

**参加企業**　広島県内企業30社程度

**送迎バス**　福山駅・東広島駅・広島大学を経由する**無料送迎バス**を運行します。

昨年の様子

## 交流部&留学生活躍支援センター

〒730-0037
広島市中区中町8-18　広島クリスタルプラザ6F
TEL.(082)541-3777 FAX.(082)243-2001
E-mail／hic@hiroshima-ic.or.jp

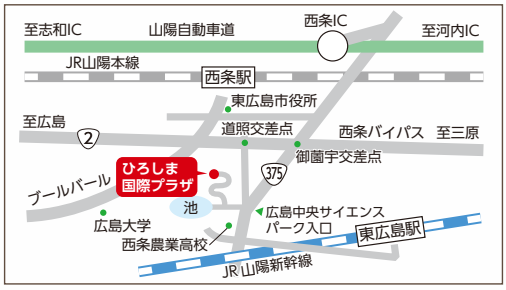
■開館時間
月～金 10:00～19:00　土 9:30～18:00
日・祝日および年末年始（12/28～1/4）はお休みです。

## 研修部（ひろしま国際プラザ）

〒739-0046
東広島市鏡山三丁目3-1　ひろしま国際プラザ内
TEL.(082)421-5900 FAX.(082)421-5751
E-mail／hicc@hiroshima-ic.or.jp

■開館時間［情報センター・図書室］
月～金 10:30～12:30、13:30～19:00
土・祝日 10:30～19:00

※日曜および年末年始（12／29～1／3）はお休みです。
※その他、臨時休室の場合は、HPで随時お知らせします。
※NGO交流室は休室中です。




公益財団法人ひろしま国際センター　交流部 https://hiroshima-ic.or.jp　研修部 https://hiroshima-hip.or.jp